

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 富山県氷見市
 本事業の担当部局名 企画政策部未来戦略課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.4 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名	氷見市縁結び推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日			事業開始年度	平成27年度		
総事業費(A)(円)	6,405,850	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	450,000	差引額(A-B)(円)	5,955,850		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	5,696,690						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	2,571,000	727,800	0	108,850	0
	対象経費支出予定額	0	2,571,000	652,800	0	73,690	0
	対象外経費支出予定額	0	0	75,000	0	35,160	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	2,849,200	0	0	99,000	50,000	6,405,850
	対象経費支出予定額	2,399,200	0	0	0	0	5,696,690
対象外経費支出予定額	450,000	0	0	99,000	50,000	709,160	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 【第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(R2~R7)] 「結婚の希望をかなえ、子どもを中心として多様な家族が幸せを感じできる生活の実現」「妊娠出産に関わる負担の軽減」を基本目標に、ライフステージごとのきめ細やかな支援の充実に取り組んでいる。 【第9次総合計画(R4~R13)] 基本目標「育てたいまち」に基づく政策「結婚・出産しやすい環境づくり」を掲げ、施策「結婚の希望をかなえる環境づくり」「出産の希望をかなえる環境づくり」の中で、結婚から子育ての切れ目がない支援を総合的に推進している。 <本個別事業の位置付け> 「第9次総合計画」においては、目指す都市像「人・自然・食・文化で未来を拓く交流都市 ひみ」の中の政策「育てたいまち」として、「結婚・出産しやすい環境づくり」が掲げられており、結婚・出産・子育てまでの切れ目がない支援を総合的に推進しているところである。本事業は「結婚の希望をかなえる環境づくり」に位置し、縁結びおせっかいさんによる支援や婚活支援員の配置により、結婚に対する支援の充実に取り組む。</p>						
番号	項目	内容					
1	縁結びおせっかいさんによる支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ひみ婚会員及び結婚を希望するの独身男女を対象に、セミナーや婚活イベントを実施し出会いの機会を創出するとともに、イベント参加者が、ひみ婚会員やとよマリッジサポートセンターへの登録につながるようおせっかいさんが積極的にサポートを行い、登録者の確保を図る。 ○婚活イベント(年3回) <ul style="list-style-type: none"> ・参加予定者数(定員):30人(男女各15人×3回) ・内容:趣味婚、クリスマス婚活パーティー等 ・対象:おおむね20~50歳の独身者 ※参加費を徴収し、「寄付金その他の収入額」に計上 ○プラッシュアップセミナー(年4回) <ul style="list-style-type: none"> ・参加予定者数(定員):30人(男女各15人×4回) ・内容:コミュニケーション、ファッション等 ・対象:おおむね20~50歳の独身者 ※参加費を徴収し、「寄付金その他の収入額」に計上 ・縁結びおせっかいさんのサポート力の強化を図るため、年3回研修会を行う。また新規おせっかいさんの増員を図るために、SNSや氷見市HP様々な媒体を活用して活動の周知を行う。 					

個別事業の内容	2	婚活支援員の配置	伴走型の婚活支援の強化を図るため、婚活支援員を配置し、氷見市の婚活支援ボランティア「氷見市縁結びおせっかいさん」をサポートし、円滑にひみ婚会員への支援につなげる。SNS等の様々なメディア媒体を通じて、活動状況を積極的に情報発信し、ひみ婚会員等の登録数の増加や婚活事業の周知を図る。 ・縁結び相談会業務(月1回) ・ひみ婚会員登録面談 ・マッチングアプリセミナー運営補助 ・会員数の増加及び縁結びの活動の認知度向上のための周知広報(インスタグラム、LINE等) ・カップルの追跡調査 ・縁結びおせっかいさんの連絡調整		
	3	移住婚イベントの開催	氷見市への移住と結婚に関心のある市外在住の独身男女を対象に、氷見市の暮らし体験や会員との交流等を行う婚活ツアーを実施する。 ・参加予定者数(定員):30人(男女各15人×1回) ・対象:おおむね20~50歳の独身者 ※参加費を徴収し、「寄付金その他の収入額」に計上		
	4	若者交流応援事業補助金	独身男女の出会いの場の創出を推進するため、市内で開催される市内の小、中、高校の同窓会や市内団体やグループ等が開催する独身男女の交流イベントの開催費用を補助するもの。(本事業は補助対象外経費で実施) 補助上限50,000円×1件		
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>				
	<p>・若者の意識の変化や新型コロナによる生活様式の変化等により、大人数での交流の機会を求めるニーズが少なくなりつつあり、若年層のイベントへの参加者が少なくなっていることが課題である。</p> <p>・マッチングアプリの活用など、若年層のニーズにあった効果的な取組を推進し、新たな出会いの場を創出と恋愛・結婚意識の醸成を図り、若い世代の参加者の確保を図る。</p> <p>・月1回実施してきた相談会は、相談会参加者の減少傾向がみられるため、オンラインでの相談や時間帯の工夫など参加者のニーズに柔軟に対応する。</p> <p>・おせっかいさんによるお引き合わせ件数が減少傾向にあることから、ひみ婚会員をおせっかいさんの支援へとスムーズにつなげるために婚活支援員を配置する。</p>				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	縁結びおせっかいさんによる引き合わせ件数		件	43(令和7年度)	24(令和5年度)
	結婚に関する各種セミナーへの参加者が結婚を希望するようになった割合		%	100(令和7年度)	67(令和5年度)
	縁結びおせっかいさんや婚活イベントなどにより婚姻に至った件数		件	2(令和7年度)	2(令和5年度)
	出生数		人	230(令和7年)	169(令和5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (R4年)	
	婚姻件数		件	80 (R4年)	
	婚姻率			1.9 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号		項目		
			(アウトプット)		
	①	ひみ婚新規登録者数	人	25 (R7年度)	21 (令和6年12月)
	②	縁結びおせっかいさんの新規登録者数	人	2 (R7年度)	1 (令和6年12月)
	③	縁結びおせっかいさんによるブラッシュアップセミナー募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R7年度)	41 (令和6年12月)
	④	縁結びおせっかいさんによる男女交流イベントの募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (令和7年度)	79 (令和6年12月)
	⑤	縁結びおせっかいさんの研修会受講率	%	80 (R7年度)	65 (令和6年12月)
			(アウトカム)		
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	74 (令和6年12月)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	R6アンケート項目になし
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	R6アンケート項目になし
	④	ひみ婚会員登録の結果、引き合わせが成立した件数	件	45 (R7年度)	19 (令和6年12月)
	⑤	縁結びおせっかいさんによる男女交流イベントのマッチング成立数(平均)	件	2 (R7年度)	2 (令和6年12月)
	⑥	縁結びおせっかいさんの研修会受講後、結婚支援に対する理解、関心が深まったと回答したボランティアの割合	%	80 (R7年度)	67 (令和6年12月)
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名

富山県氷見市

本事業の担当部局名

企画政策部未来戦略課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.3 結婚支援事業者との官民連携型結婚支援						
個別事業名	氷見市縁結び推進事業(マッチングアプリ)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日		～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)	2,266,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	2,266,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,266,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	63,000	20,000	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	63,000	20,000	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	2,160,000	23,000	0	0	0	2,266,000
	対象経費支出予定額	2,160,000	23,000	0	0	0	2,266,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 【第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(R2～R7)】 「結婚の希望をかなえ、子どもを中心として多様な家族が幸せを実感できる生活の実現」「妊娠出産に関わる負担の軽減」を基本目標に、ライフステージごとのきめ細やかな支援の充実に取り組んでいる。 【第9次総合計画(R4～R13)】 基本目標「育てたいまち」に基づく政策「結婚・出産しやすい環境づくり」を掲げ、施策「結婚の希望をかなえる環境づくり」「出産の希望をかなえる環境づくり」の中で、結婚から子育ての切れ目のない支援を総合的に推進している。 <本個別事業の位置付け> 「第9次総合計画」においては、目指す都市像「人・自然・食・文化で未来を拓く交流都市 ひみ」の中の政策「育てたいまち」として、「結婚・出産しやすい環境づくり」が掲げられており、結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援を総合的に推進しているところである。本事業は「結婚の希望をかなえる環境づくり」に位置し、マッチングアプリ事業者と連携した講習会・クーポンの配布により、新たな出会いの場の創出に取り組む。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	マッチングアプリ事業者と連携した支援	マッチングアプリ事業者と連携し、アプリについての安全安心な使い方や、有効な活用方法について啓発する。また、新たな出会いの場を創出するため、マッチングアプリの利用クーポンの配布を行う。 ・講習会 4回(オンライン含む) ・1か月利用クーポンの配布				
	2						
	3						
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 令和6年度は若年層の参加者が少なかったことから、SNS等を活用してマッチングアプリセミナーの周知を図るとともに、若者の興味をひく講習内容に工夫したり、集客力の高いイベントと連携するなどして、若年層のセミナーへの参加を促進する。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	縁結びおせっかいさんによる引き合わせ件数	件	43(令和7年度)	24(令和5年度)	
	結婚に関する各種セミナーへの参加者が結婚を希望するようになった割合	%	100(令和7年度)	67(令和5年度)	
	縁結びおせっかいさんや婚活イベントなどにより婚姻に至った件数	件	2(令和7年度)	2(令和5年度)	
	出生数	人	230(令和7年)	169(令和5年)	
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (R4年)	
	婚姻件数	件		80 (R4年)	
	婚姻率			1.9 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マッチングアプリ講習会の参加者数(年間)	人	60 (R7年度)	9(令和6年12月)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	11(令和6年12月)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	R6アンケート項目になし
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	R6アンケート項目になし
	④	マッチングアプリの活用に対して自信がついた参加者の割合	%	80 (R7年度)	R6アンケート項目になし
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 富山県氷見市
 本事業の担当部局名 企画政策部未来戦略課

事業メニュー	結婚新生活支援事業			
区分	都道府県主導型市町村連携コース			
関連事業メニュー	4_2 結婚新生活支援事業(都道府県主導型市町村連携コース)			
個別事業名	ふるさと定住促進事業費(新婚世帯)	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度 平成28年度
総事業費(A)(円)	4,500,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円) 4,500,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,500,000			
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり			
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p>＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 【第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(R2～R7)】 「結婚の希望をかなえ、子どもを中心として多様な家族が幸せを実感できる生活の実現」「妊娠出産に関わる負担の軽減」を基本目標に、ライフステージごとのきめ細やかな支援の充実に取り組んでいる。 【第9次総合計画(R4～R13)】 基本目標「育てたいまち」に基づく政策「結婚・出産しやすい環境づくり」を掲げ、施策「結婚の希望をかなえる環境づくり」「出産の希望をかなえる環境づくり」の中で、結婚から子育ての切れ目のない支援を総合的に推進している。</p> <p>＜本個別事業の位置付け＞ 「第9次総合計画」においては、目指す都市像「人・自然・食・文化で未来を拓く交流都市「ひみ」」の中の政策「育てたいまち」として、「結婚・出産しやすい環境づくり」が掲げられており、結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援を総合的に推進しているところである。本事業は「結婚の希望をかなえる環境づくり」に位置し、新婚世帯に対する住宅取得費用及びリフォーム費用を補助することで、新婚世帯の経済的不安の軽減に取り組む。</p>			

個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	<input checked="" type="radio"/> 住宅取得費用	<input checked="" type="radio"/> 住宅リフォーム費用	<input type="radio"/> 住宅賃借費用	<input type="radio"/> 引越費用	
	【補助対象要件】原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件	国基準 自治体独自基準	夫婦の合計所得が500万円未満 所得制限なし ※要件緩和分は自治体単費にて実施		
	年齢要件	国基準 自治体独自基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯 年齢制限なし ※要件緩和分は自治体単費にて実施		
	【補助上限額】原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下の場合	国基準 自治体独自基準	各費用に係る合計が60万円 (住宅取得) ・転入新婚世帯 100万円 (60万円+市要件緩和分40万円) ※要件緩和分は自治体単費にて実施 (住宅リフォーム費用) ・市内在住新婚世帯 50万円		
	39歳以下の場合	国基準 自治体独自基準	各費用に係る合計が30万円 (住宅取得) ・転入新婚世帯 100万円 (30万円+市要件緩和分70万円) (住宅リフォーム費用) ・市内在住新婚世帯 50万円 (30万円+市要件緩和分20万円) ※要件緩和分は自治体単費にて実施		
	【その他独自要件】				

2. 申請見込

①新規世帯見込	6	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	3
	その他	3

②継続補助世帯見込 (継続補助規定の有無)	0	世帯
	無	

【世帯数積算根拠】

・申請見込については、令和5年度の氷見市定住マイホーム取得支援補助金及び氷見市住宅リフォーム支援補助金における支給実績より算出

(参考)

【令和6年度申請状況】 実施中

申請世帯数見込	3	世帯
~12月(実績)	1	世帯
1月~3月(見込)	2	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	3	世帯	×	600,000	円	=	1,800,000	円
(その他)	3	世帯	×	300,000	円	=	900,000	円
				(継続補助)			0	円
				合計			2,700,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

【住宅取得費用】※対象経費のみについて積算

(29歳以下) 1世帯 × 600千円 = 600千円

(39歳以下) 2世帯 × 300千円 = 600千円

【住宅リフォーム費用】※対象経費のみについて積算

(29歳以下) 2世帯 × 500千円 = 1,000千円

(39歳以下) 1世帯 × 300千円 = 300千円

合計 2,500千円

3. 広報の実施予定

氷見市HPで周知及び、市民課窓口でのチラシの配布

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	縁結びおせっかいさんによる引き合わせ件数		件	43(令和7年度)	24(令和5年度)
	結婚に関する各種セミナーへの参加者が結婚を希望するようになった割合		%	100(令和7年度)	67(令和5年度)
	縁結びおせっかいさんや婚活イベントなどにより婚姻に至った件数		件	2(令和7年度)	2(令和5年度)
	出生数		人	230(令和7年)	169(令和5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (R4年)	
	婚姻件数		件	80 (R4年)	
	婚姻率			1.9 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R7年度)	---
		(アウトカム)			
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80 (R7年度)	---
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	80 (R7年度)	---